

第3回伊賀市大山田財産区管理会 （概要）

日 時：令和8年2月20日（金）午後1時30分～午後2時30分

場 所：大山田福祉センター ふれあい広場

出席者：（管理委員）成瀬会長、竹島委員、中瀬委員、藤森委員

（欠 席）川端副会長、林委員、中川委員

（管理人代表）森下管理人

（事務局）服部支所長、川極

事務局	定刻となりましたので、ただいまから令和7年度第3回伊賀市大山田財産区管理会を開催させていただきます。進行を務めさせていただきます大山田支所の川極です。どうぞ宜しくお願いします。管理会は年3回開催していて、今年度は第1回を7月に、第2回を11月に開催しました。今回が今年度の最終回になります。なお、本日の管理会には、活動報告をいただくため、管理人さんを代表して森下管理人さまにもご出席をいただいております。お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。それでは、会議次第2. 会長あいさつ 成瀬会長 宜しくお願いします。
会 長	寒暖差の激しい日が続いています。本日第3回の管理会を開催しましたところ、公私何かとお忙しい中、多数ご出席賜り、ありがとうございます。7名の管理委員のうち4名の参加を得て、管理会の開催要件を満たしておりますので、これより議事に入っていきます。事務局から進行をお願いします。
事務局	有難うございました。まず最初に資料の確認をお願いします。（それぞれ説明する）それでは、会議次第3.支所長あいさつ 服部大山田支所長 宜しくお願いします。
支所長	みなさんこんにちは。本日は本年度最後の管理会となりますが、何かとお忙しいところ ご出席ありがとうございます。会長様はじめ、委員のみなさまがたには財産区の管理、事業運営に1年間大変お世話になり、ありがとうございました。本日も速やかな進行と、慎重なご審議についてよろしくお願いいたします。
事務局	有難うございました。続きまして、会議次第4.の会議録署名委員の指名に移らせて頂きます。議事の進行につきましては、伊賀市大山田財産区管理会条例第5条第2項に、会長は管理会の会議を主宰し、とありますので、この後の議事は成瀬会長にお願いさせていただきます。また、管理会条例第7条第3項に、管理会の議事は出席委員の過半数をもって決する、可否同数のときは、会長の決するところによる、とありますので宜しくお願いします。さらに、伊賀市自治基本条例第7条第3項等により、本会は公開とさせていただきます。議事録を作成し、ホームページに掲載して公開するために、議事内容を録音させていただきますことをご承諾ください。以上宜しくお願いしたいと思います。ここからの議事、進行につきましては、成瀬会長宜しくお願いいたします。
会 長	はい。まず、会議次第4.の会議録署名委員の指名について、中瀬委員と竹島委員を指名します。両委員は、後日議事録を確認して署名をいただきたいと思いますので宜しくお願いします。 それでは会議次第5.の報告事項に入ります。報告事項（1）大山田財産区有林整備

	委託事業（西教林班）についての説明を事務局からお願いします。
事務局	（資料1）【説明】
会 長	ただいまの事務局からの説明について、ご質問などはありませんか。
	（異議なしの声）
会 長	ないようでしたら、(2) 令和7年度大山田財産区管理人による活動報告ならびに同8年度の活動予定について、森下管理人代表よりご報告をお願いします。
管理人代表	（資料2）【説明】
会 長	ただいまの管理人代表からの説明について、ご質問などはありませんか。
管理人代表	布引林班内で青山高原ウインドファームが設置してある風車敷と、県道512号線や作業道が描かれた地図があれば、境界が確認しやすい。柳谷林班の入り口付近に設置されている看板のようなものもあれば、一層分かりやすいと思う。
事務局	大きな看板となると、予算的にもどのぐらいかかるか分からないので、検討させてください。
管理人代表	よろしくお願いします。
会 長	他にご質問はありませんか。なければ異議なしということでお認めいただけますか。
	（異議なしの声）
会 長	異議なしということなので、続いて会議次第6.の協議事項に入らせていただきます。(1) 令和7年度補正予算書ならびに令和8年度大山田財産区特別会計予算要求書について、事務局ご説明をお願いします。
事務局	<p>令和7年度 伊賀市大山田財産区特別会計3月補正予算書と決算見込みにつきましてご説明させていただきます。資料3の1ページの歳入をご覧ください。</p> <p>一番上の、第1款 財産収入 第1項 財産運用収入 第1目 財産貸付収入の補正については、青山高原ウインドファーム、NTT、中部電力への土地貸付料で補正後予算額1千238万6千円を見込んでいます。次の第2目 利子及び配当金は、新たに購入した地方債（静岡県債5年もの）の利子を追加し、12月議会にて補正しています。その下の第2款 第1項 繰越金は、令和6年度の繰越金で、現計予算額97万6千円です。歳入合計は現計予算額1千374万8千円となっています。2ページには土地貸付収入詳細をつけてあります。ご確認ください。</p> <p>続いて、歳出に移らせていただきます。3枚綴りの資料をご覧ください。</p> <p>1ページ 第1款 総務費は、99万8千円を増額し、補正後予算額は946万5千円です。第2款 財産費 財産管理費は、20万6千円を減額し、補正後予算額は63万1千円です。続いて第2項 財産造成費は、57万7千円を減額し、補正後予算額は365万2千円です。3ページ 第3款の公債費は1万5千円を減額し、第4款の予備費も20万円減額し、ともに補正後予算額は0円としています。</p> <p>次に令和8年度 大山田財産区特別会計予算要求書について、ご説明させていただきます。1ページの歳入からご説明いたします。</p> <p>第1款 財産収入 第1項 財産運用収入 第1目 財産貸付収入は、7年度当初予算額1千238万6千円に対し、8年度要求額も1千238万6千円の同額とな</p>

	<p>っています。第2目 利子及び配当金は、7年度当初予算額 38万6千円に対し、8年度要求額は 45万9千円で 7万3千円の増額です。内訳は財産区基金利子で、「財産区基金」地方債運用に係る利子による増額です。第2款 繰越金は、7年度当初予算額 20万円に対し、8年度要求額も同額としております。歳入合計は、7年度要求項目との比較になりますが、7年度当初予算額 1千297万2千円に対し、8年度要求額は 7万3千円増額の 1千304万5千円としております。</p> <p>続いて、歳出に移らせていただきます。次のページをご覧ください。</p> <p>第1款 総務費 第1項 総務管理費 第1目 一般管理費は、7年度当初予算額 787万4千円に対し、8年度要求額は 559万6千円で 227万8千円の減額です。次のページをお願いいたします。第2款 財産費 第1項 財産管理費は、7年度当初予算額 68万4千円に対し、8年度要求額は 287万8千円で 222万4千円の増額です。この件については、資料No.のない「布引林班図位置図」「作業道底地崩落画像」をご覧ください。布引林班内 布引の森進入路修繕復旧工事が必要なための要求額となります。第2項 財産造成費は、7年度当初予算額 422万9千円に対し、8年度要求額は 435万6千円で 12万7千円の増額です。最後のページをお願いいたします。</p> <p>第3款 公債費と 第4款 予備費につきましては、7年度当初予算額と同額としております。歳出合計は、7年度の要求項目との比較で、7年度当初予算額 1千297万2千円に対し、8年度要求額を 1千304万5千円としております。</p> <p>以上で令和7年度伊賀市大山田財産区特別会計3月補正予算書と、令和8年度伊賀市大山田財産区特別会計予算書の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。</p>
会 長	先ほどの事務局からの説明で、何かご質問などありませんか。
	(異議なしの声)
会 長	ないようですので、次に(2)のその他ですが、事務局から何かありますか。
事務局	ご報告をさせていただきます。山田地区選出の財産区管理人をお勤めいただいた、森下 良博さまから、山田地域住民自治協議会を通じて管理人を交代して欲しいとの申し出が7月にありました。膝を痛めて杖歩行となられたとのことで、山田地域住民自治協議会で後継者の人選を行っていただき、先月、「中島区の西尾 正省さん」を推薦するとの推薦状が届きましたことをご報告いたします。また、別紙資料として「大山田財産区広報」を、4月の区長配達時に各戸配布する予定です。以上です。
会 長	ありがとうございました。 他になにかご意見などはございませんか。なければこれで第3回の財産区管理会を終了したいと思います。皆さま ありがとうございました。
事務局	成瀬会長、議事進行ありがとうございました。以上をもちまして、令和7年度第3回伊賀市大山田財産区管理会を閉会させていただきます。皆様1年間ありがとうございました。
	(了)

会議録署名者

大山田財産区管理会 会長

成瀬義之

大山田財産区管理会 委員

中瀬義次

大山田財産区管理会 委員

竹島保成